

## 入札制度の適正化について

さいたま市水道局では、入札制度の適正化を図り、公正性、透明性、競争性をより高め、一層の公共工事の品質確保を進めてまいります。

### 1 建設工事について

#### (1) 予定価格の一部事後公表の拡大

予定価格の公表について、平成21年10月から原則として一般競争入札を対象に一部事後公表を実施していますが、更なる適正価格での入札を促進するため、対象とする業種を拡大します。また、一部の業種について適用範囲をC級まで拡大します。

現 行

業 種	等 級	割 合
土木工事、建築工事、とび・土工工事、電気工事、管工事、造園工事	S級、A級及びB級	3分の1から2分の1程度
舗装工事	A級、B級及びC級	全て

改 正

業 種	等 級	割 合
建築工事、とび・土工工事、電気工事、管工事、造園工事	S級、A級及びB級	3分の1から2分の1程度
土木工事	C級	3分の1程度
舗装工事	A級、B級及びC級	全て
塗装工事	—	3分の1程度

### 2 建設工事に伴う設計、調査及び測量業務について

#### (1) 予定価格の事後公表の試行

建設工事と同様に、建設工事に伴う設計、調査及び測量業務についても適正価格での入札を促進するため、予定価格事後公表の試行を行います。

対象業務	測量業務、地質調査業務、建築関係の建設コンサルタント業務、 土木関係の建設コンサルタント業務
対象件数	上記業務の中から数件程度

上記の改正は、平成29年4月1日以降に告示又は指名する案件から適用します。